



パッテロー通信



《学校の教育目標》 心豊かでたくましい実践力をもつ子

平成30年11月30日

パッテローちゃんがつなぐ絆

校長 加藤 辰司

11月21日(水)の2,3時間目に上麻生小学校の6年生の児童7名が和知小学校を訪問してくれました。実は、現在上麻生小学校には、「パッテローちゃん」と同じ時期にアメリカから贈られた「メリーブランナーちゃん」という青い目の人形が保存されています。岐阜県内で青い目の人形が現在まで残されている小学校は、和知小学校と上麻生小学校の2校だけということもあり、昨年度から本格的に交流を始めました。



それぞれ人形を抱く

昨年度は、お互いの6年生同士がそれぞれ青い目の人形について学んでいることを手紙のやりとりを通して交流しました。

そこで本年度は、さらに交流を一步進めて子どもたちが直接ふれあえる場をつくろうということで、上麻生小学校の6年生7名が、和知小学校を訪問してくれたわけです。

当日は、以前和知小学校でも勤務していた担任の餌取先生に引率され、少し緊張気味に7名の子どもたちが来校しました。会議室で少しお話をした後、早速6年教室に移動し、交流を開始しました。

初めに上麻生小学校の子どもたちが、クイズ形式で青い目の人形が送られた時代の説明やメリーブランナーちゃんについての説明をしてくれました。全く初めて来た学校での発表であったにもかかわらず、本当に堂々と発表をしてくれた姿に感心をしました。

次に和知小学校の6年生の子どもたちが、4つのグループに分かれてパッテローちゃんについての説明や現在取り組んでいるパッテロースピリッツの取組などを説明しました。その後、お互いに質問するなど、意見交流をしました。現在6年教室前に掲示してあるお礼の手紙の中には、和知小学校のパッテロースピリッツの取組に対して、自分たちも何か取り組んでいきたいという感想が書かれてあります。和知小学校で大切にしているものを評価してもらえたことをとてもうれしく思います。



2校合同記念写真

今回の上麻生小学校の子どもたちとこのこういった形での交流は、もし、パッテローちゃんが現在まで和知小学校で大切に保管されてこなければ、なかったはずで、まさにパッテローちゃんがつないでくれた絆だといえるでしょう。そして、今回の交流は、単学級で小学校6年間、ほとんどメンバーが替わらない和知小学校の子どもたちにとっては、他の小学校の同学年の子どもたちから刺激を受ける絶好のチャンスとなりました。今まで自分たちが「これぐらいいいだろう」と

あたりまえだと思っていた行動が、実は同じ6年生でももっと高いレベルをめざすことができるのではないかという意識につながったに違いありません。今後もパッテローちゃんがつくってくれる絆を大切にしながら、子どもたちの成長につなげていきたいと考えています。

11月の「パッテロー活動」

「仲間の笑顔」につながる充実した活動ができました。

◆にこにこフェスティバル



「来た子に楽しんでもらおう」ゲーム内容や進行には工夫がいっぱいみられました。



「またやりたいな」どの子も笑顔で楽しく活動することができました。

◆町音楽会【3・4年生】



練習の成果を十分に発揮することができました。心を一つにした合奏・合唱ができました。

◆学年部集会



2年生がパープサートで「お手紙」を発表しました。上学年にあこがれをもつ場になりました。

◆青い目の人形交流会【6年生】



上麻生6年生が来校、青い目の人形について調べたことや学校での活動について交流し合いました。

◆トヨタ見学【5年生】



トヨタ会館や元町工場で自動車をつくる工程や工夫を学びました。バスレクも楽しくできました。

◆ささゆり見学【4年生】



家庭から出たごみがどのように処理されるのかを調べたり、3Rについて考えたりしました。

◆お話し会



「町読み聞かせボランティアサークル」の皆さんによる読み聞かせ。毎年工夫してくださることに感謝です。

◆ユメセン【5年生】



今年の「夢先生」はフェンシングで2度オリンピックに出場された池田めぐみさんでした。

11月も地域の支えに感謝

◇ 土曜参観 多くの方に参観いただきました。ありがとうございました。



1・2年生「なかよし秋祭り」ではお客さんになった保護者の方の笑顔をいっぱい見ることができました。

【講話より】「私は全力を出すことがこわかった。全力を出すと目立つでしょ。それでいじめられたから。」いじめにあった小学校時代を思い出し静かに語る池田先生。「今日、みんなは目標達成に向けて全力でがんばったよね。全力で取り組むって楽しいよね。」全力で取り組むことの楽しさ、全力で取り組めることのありがたさを教えてくださいました。「勇気を出すとは、最後までやりとげることです」いじめにあったときも欠かさずトレーニング（努力）を続けてきた池田先生ならではの言葉は心に響きました。

何度も挫折を味わいながら、それでも乗り越えてきた池田先生。がんの宣告を受けるという人生一番の出来事に対しても「私は困難の乗り越え方を知っている。夢をもち夢に向かって努力しよう。」「笑顔で楽しく健康に生きること、今はつかみとる夢でなく、毎日かなう夢をもっています。」「夢に大小、順位はないよ。」夢の大切さを考えるよい機会となりました。



「私も早紀さんみたいになりたい」とあこがれをもつ感想がたくさんありました。

◇せんべい工場見学【3年生】



伊藤製菓、日の丸製菓で、八百津せんべいをつくる工程を見学したり、質問をしたりしました。

◇ なかよし交流会【1年生・年長児】



和知保年長児をお客さんに、手作りおもちゃで交流しました。頼もしい1年生の姿がたくさん見られました。

入賞おめでとうございます

(敬称略)

防火ポスター

4年	因幡	心桜	銅賞
5年	福田	杏光	銅賞

MOA美術館中濃会場児童作品展

絵画	1年	秋松	美咲	入選
	2年	三宅	咲有	入選
	4年	乗原	李菜	入選
書写	4年	因幡	心桜	入選
	5年	後藤	舞	入選

